

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	排尿管理における排尿日誌に対する看護師の意識調査
研究責任者	鈴木 千佳代
研究実施体制	聖隷浜松病院 看護部
研究期間	2024年 3月1日～3月31日
対象者	排尿ケアチームへ依頼があった下部尿路障害のある患者さん
研究の意義・目的	排泄は日常生活援助をする上で不可欠な行為であり、尿閉・残尿・失禁・頻尿などは患者のQOLを著しく損ね、ケアをする人にとっても介護負担に影響を及ぼす症状です。排尿ケアチームでは、これらの症状の原因を蓄尿障害（尿がためられない）と排出障害（尿が出せない）へ正確に鑑別する必要があり、その判断には排尿日誌と膀胱エコーによる残尿測定は欠かせません。排尿日誌へは、排尿時間・飲水量・尿量の測定などをその都度記載する事が必要ですが、これらの情報がどの程度詳しく記入されているか実態調査を行い、排尿日誌を記入することに対する困難さを明らかにして、正しく記入するために対策を検討することを目的とします。排尿日誌は、排尿障害の他にも多飲や睡眠障害などの日常ケアにも役立てることが可能です。
研究の方法	排尿日誌から以下の項目を調査します。 排尿時間・尿量・残尿量・尿意・飲水量の記載漏れの有無
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 看護部 (氏名) 鈴木千佳代 TEL : 053-474-2222 (代表) 9:00～17:00 平日